

特権アカウントのパスワード自動変更システム

パスワードの貸し出しや定期更新を自動化

Password Safe

採用ユーザの課題

某保険系ユーザ様

・特権アカウントの貸出運用に課題

- ・特権アカウントの貸し出しフローと貸し出し履歴の管理が煩雑になっている。
- ・返却された使用済みパスワードの変更作業が手作業の為、管理工数の増加や人的エラーのリスクがある。

某銀行系ユーザ様

・社内システムの特権アカウントパスワードの定期変更に課題

- ・数百台のサーバ内に存在する全てのアカウントのパスワードを手で定期的に変更しており工数が膨大。
- ・定期変更後の管理台帳作成や修正も手作業となっており、管理負荷や修正ミスが課題となっている。

Password Safeで解決

パスワード貸出運用を自動化

- Password Safe上で申請、承認行為を行い、特権アカウントのパスワード払い出し。
- 使用予定期間が過ぎたり、使用終了の報告でパスワードを自動で変更。

パスワード定期変更運用を自動化

- 特権アカウントのパスワード定期変更を自動化。(設定されたスケジュールで実行。)
- 変更後の情報はリスト化し、お客様独自のレポート等に利用可能。

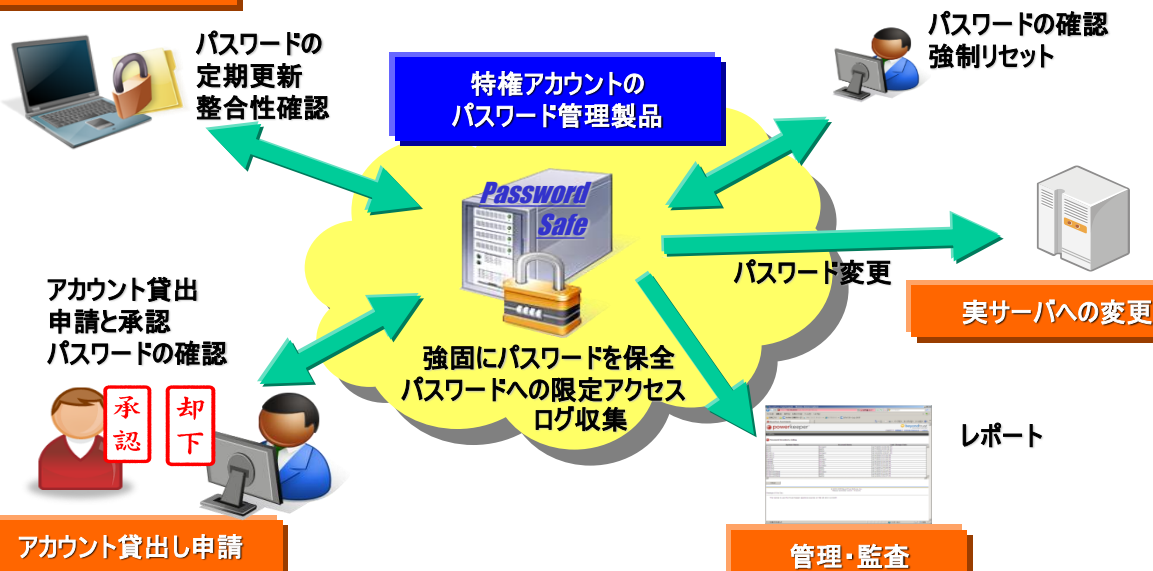
簡単な導入、明確な費用対効果

- 既存のシステムに負荷を与えないエージェントレス構成を採用。
- 人手からシステム化することにより工数削減、確実な変更作業が可能に。

Password Safeの概要

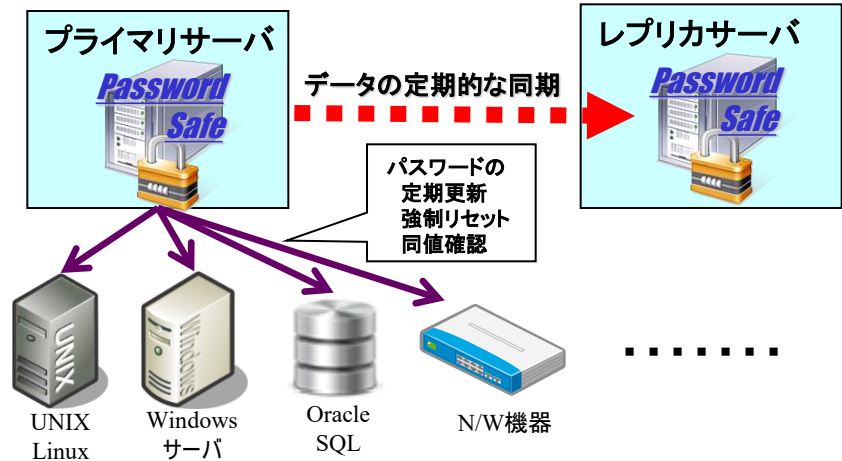
自動パスワード管理

管理者によるパスワード管理



Password Safeの構成

- 多様なシステムを一元管理
- HA構成による安全な運用
- 仮想環境上ですぐ稼働できる形態での製品提供



Password Safe導入工程の概要

導入工程の流れ



Password Safeサーバ	管理対象デバイス
Password Safeインストール環境の準備	
Password Safeインストール作業	Password Safe用のアカウント準備
管理対象情報の登録 (サーバ情報、アカウント情報)	
登録された各アカウントの変更設定 (変更のタイミング、パスワード生成ルールなど。)	
疎通確認、パスワード変更確認テスト	

Password Safeサーバ推奨スペック

Password Safeインストール割り当て推奨値	<ul style="list-style-type: none">CPU数: 4vCPUHDD容量: 300GBメモリ容量: 32GB
Password Safeインストール仕様内容	<ul style="list-style-type: none">Windows Server 2022MS SQL Server 2019※ Operating SystemおよびSQL Serverのセキュリティパッチは随時配信
必要なソフトウェア Host OS (Hypervisor)	<ul style="list-style-type: none">ESXi Server V7.0以上Hyper-V Server 2016以上Nutanix OVA (QCOW)

管理対象デバイス一覧

Device	
Active Directory	MS SQL Server
LDAP	MySQL
Microsoft Entra ID	Oracle
Windows	PostgreSQL
Linux	Sybase ASE
macOS	Teradata
AIX	Amazon
HP-UX	Google
Solaris	Salesforce
vSphere Web API	Box
Cisco	Juniper
Fortinet	Palo Alto Networks

※: 管理対象(Windows)はUAC機能が無効になっている事

お問い合わせは下記まで

BROAD

株式会社ブロード

[Company Site] broad-corp.co.jp

[BROAD Security Square] bs-square.jp

〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-30 サウスヒル永田町 7F

TEL : 03-6205-7463(代表) EMAIL : broad@broad-corp.co.jp